



光化学スモッグとは

工場や自動車から排出される窒素酸化物と炭化水素が、太陽からの紫外線により光化学反応を起こします。その時にできた「光化学オキシダント」などが特殊な気象条件になったとき、白くモヤがかかったようになります。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいます。

光化学スモッグは5月から9月にかけて、気温が高く風の弱い日に発生しやすくなります。濃度が高くなると、のどが痛くなったり、目がチカチカします。

光化学スモッグが発生した時や発生しそうな時には有線放送によりお知らせしますので、屋外での激しい運動は避け、目などに刺激を感じたらすぐに屋内に入りましょう。乳幼児、お年寄り、病弱な場合は被害を受けやすいので特に注意しましょう。

光化学スモッグに ご注意を!

平成20年度 町内河川水質調査報告

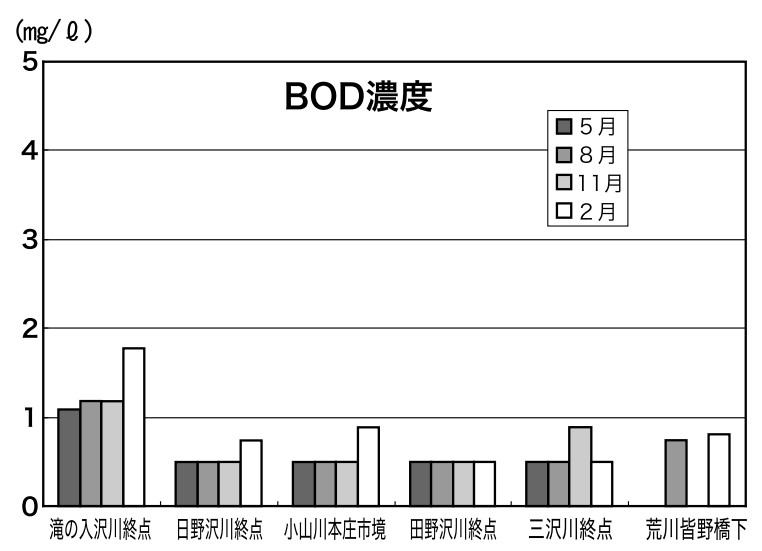
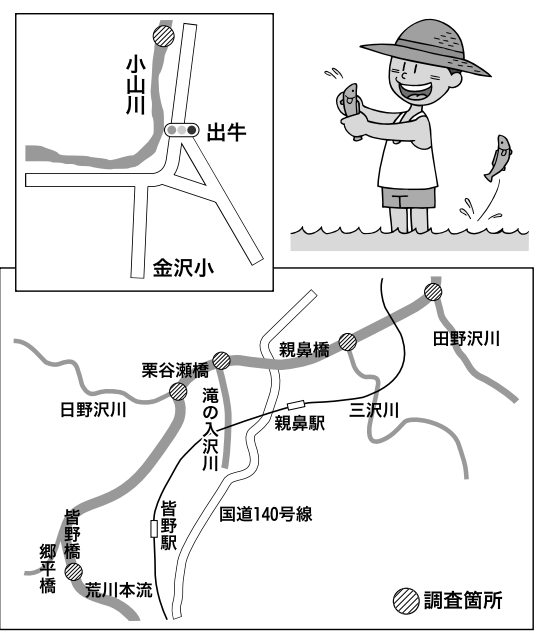
平成20年度の河川水質調査の結果では、BOD（水の汚れを示す代表的な指標）の数値が、国の河川環境基準の2mg/l以下となりました。

生息に必要な水質基準

- イワナ・ヤマメなど BOD 2mg/l以下
- サケ・アユなど 〃 3mg/l以下
- コイ・フナなど 〃 5mg/l以下

町内河川水質検査結果一覧 (BOD) 単位: mg/l

	5月	8月	11月	2月
滝の入沢川終点 勤労福祉センター下荒川合流点前	1.1	1.2	1.2	1.7
日野沢川終点 蟹沢橋下流皆野幼稚園下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.7
小山川本庄市境 昭和橋下流旧児玉町境付近	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.9
田野沢川終点 田野沢橋下流荒川合流点前	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
三沢川終点 下田野橋下流荒川合流点前	0.5未満	0.5	0.9	0.5未満
荒川皆野橋下	-	0.7	-	0.8



※0.5mg/l未満は0.5としています。荒川本流は、5・11月は調査未実施。